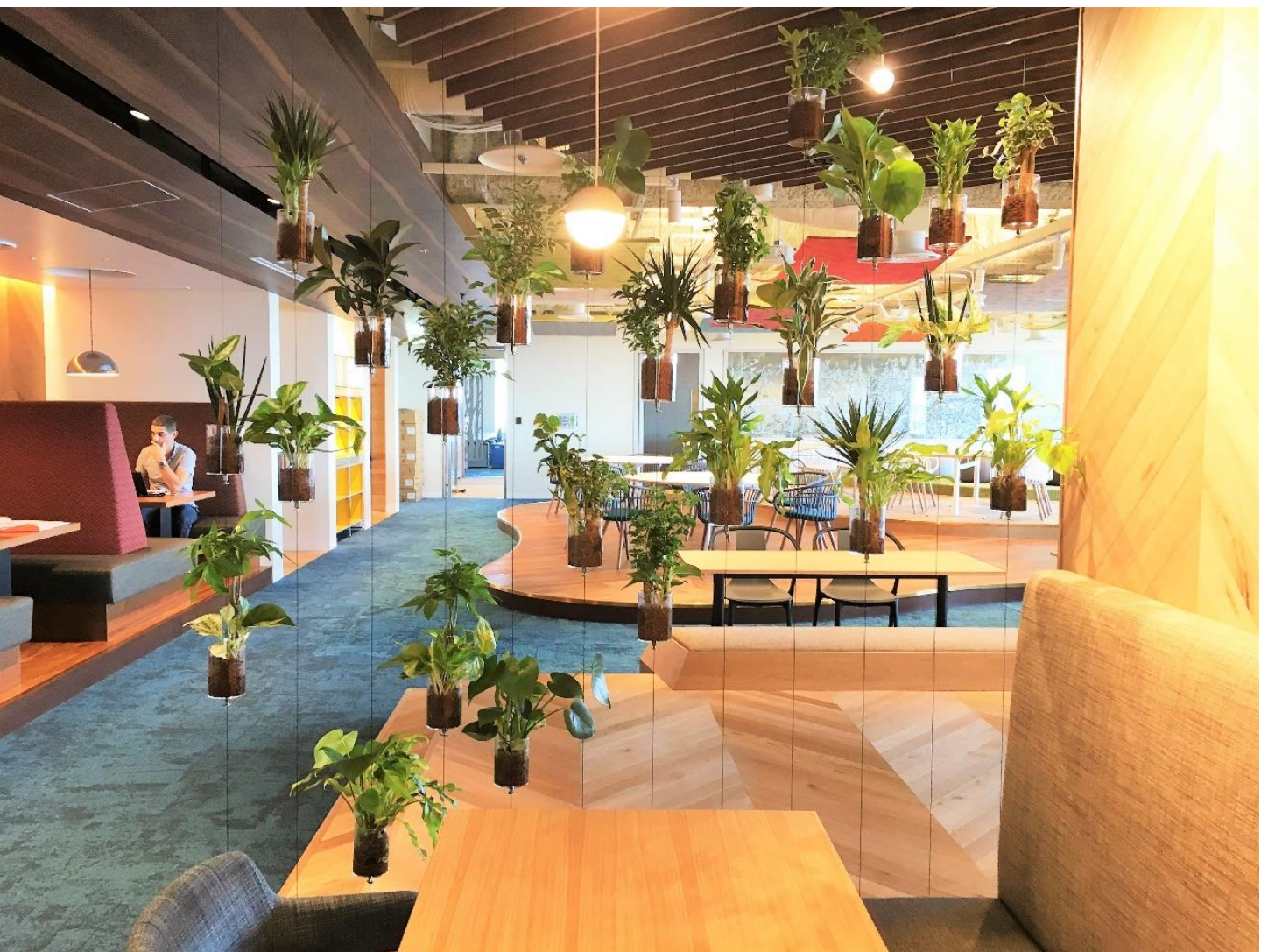


# アルティマグリーネ・フェンスター 【ディスプレイ\_自立\_移動式】 取扱説明書

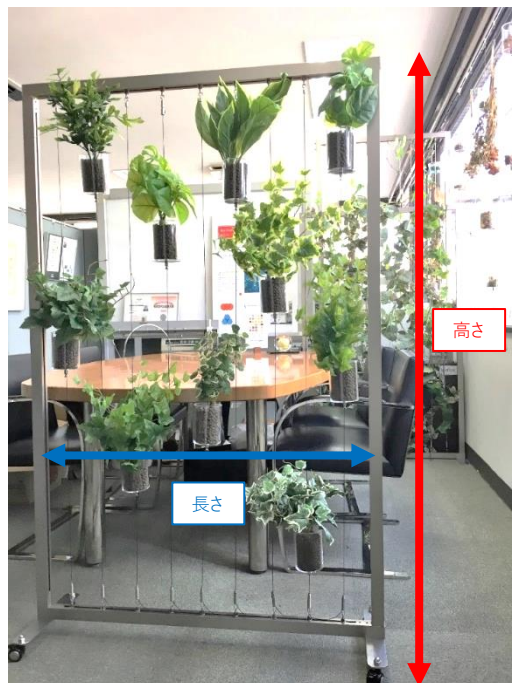


株式会社 **アルティマ**  
<https://www.ultima-grip.co.jp>



## 重要：事前準備

### ③ 自立タイプ・移動タイプ



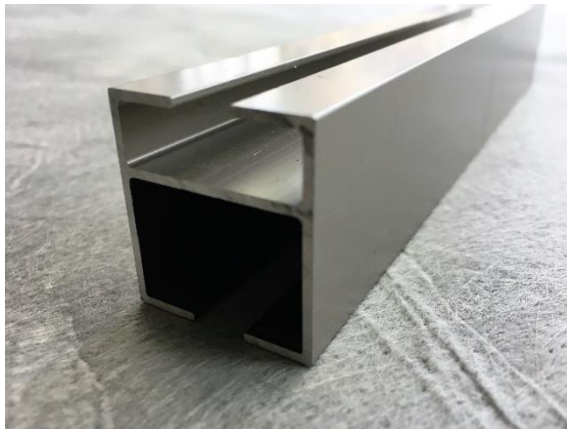
※ パーティションの代わりに自立式、移動式ディスプレイとして使用する場合の納まり仕様です

- 【高さ】は、2,000mm以内になります。
- 【長さ】は、1,000mm以内になります。

1,000mm以上をご希望の場合は、レール本数を増やす事で対応可能です。  
取り付けるワイヤー本数をご確認下さい。

### ③ 自立タイプ・移動タイプ

#### □ 使用パーツ



標準緑化レール

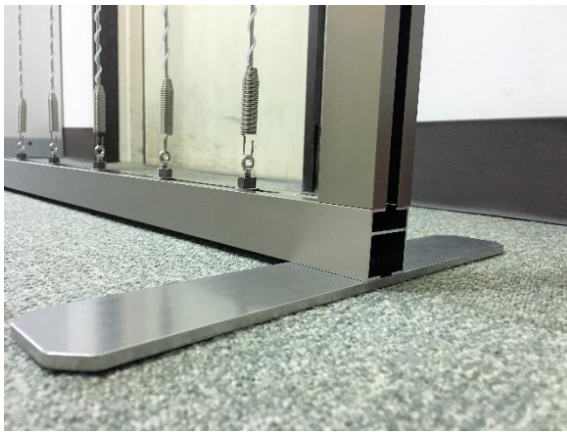
仕様用途：枠組

対応寸法：2,800mm以内



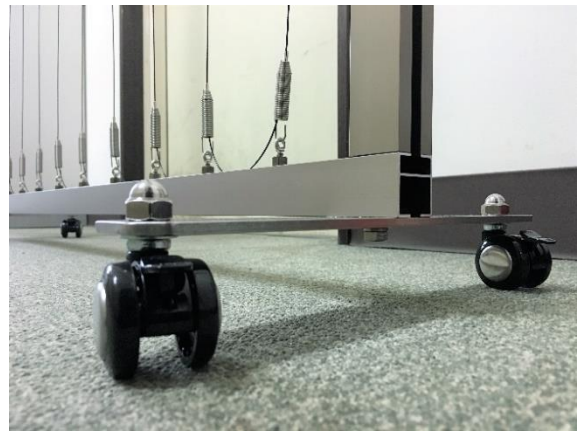
コーナーピース

仕様用途：枠組連結パーツ



レール脚

仕様用途：自立仕様



レール脚 (キャスター付き)

仕様用途：移動仕様



ディスプレイワイヤーセット

仕様用途：ハンギングアイテム取付

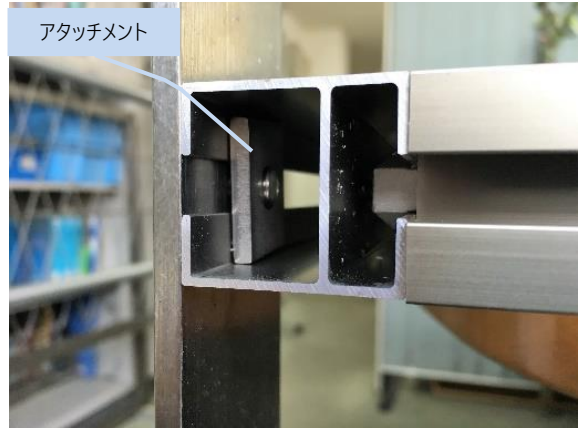
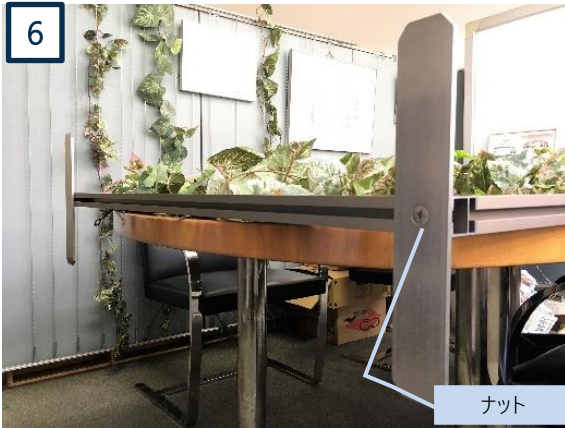
対応寸法：2,800mm以内



### ③ 自立タイプ・移動タイプ

#### □ 組み立て方法





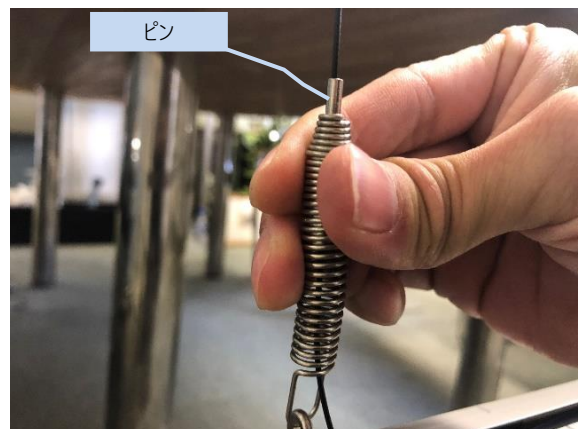
横レール底面部の任意の位置に脚を取付ける  
レール内にアタッチメントを入れ、ナットで脚とアタッチメントを固定する  
※自立式の脚も、キャスター付き移動式の脚も手順は同様



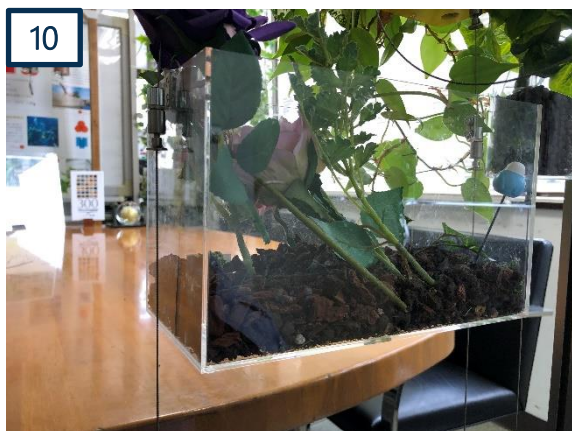
ハンギングケースのグリップにワイヤーを差し込む



バネ部先端のピンへワイヤーを差し込む



バネフックを下端レールに取り付けているアタッチメントに引っかける。先端ピンは押さず、バネ部だけを上に持ち上げながら、ワイヤーを適度なテンションになるまで引っ張る。引っ張った箇所ワイヤーはロックされ、余分なワイヤーはカットするか、レール内に入れる  
ワイヤーの長さ調整はバネ部を上を持ち上げながら、バネ部先端のピンを押す事で調整出来る。ワイヤーにテンションがかなりかかっているので、何度も繰り返す。



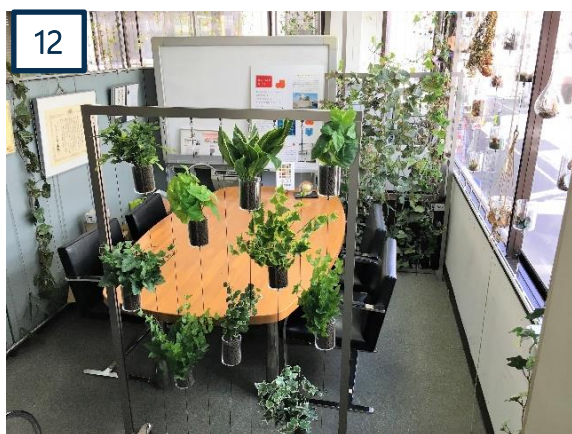
10

上方へはそのままハンギングケースを上押ししてください。  
手を放した位置でロックします。



11

下方へは、ハンギングケース側面部に取り付けてあるパーツを  
下に引きながら降ろします。手を放した位置でロックします。



12

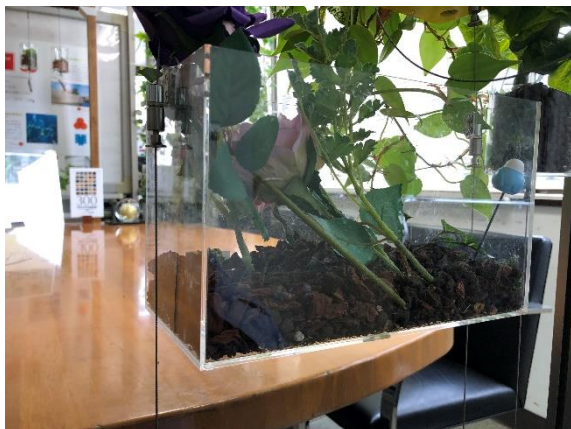
植栽(フェイクグリーン)などをハンギングケースに入れて、完成





## ハンギングアイテム、ハンガーフック手順

### □ ハンギングアイテム



上方へはそのままハンギングケースを上押ししてください。  
手を放した位置でロックします。



下方へは、ハンギングケース側面部に取り付けてあるパーツを  
下に引きながら降ろします。手を放した位置でロックします。

### □ ハンガーフック



上方へはそのままハンガーフックを上押ししてください。  
手を放した位置でロックします。



下方へは、ハンガーフック上部のパーツを下に引きながら降ろします。  
手を放した位置でロックします。



# よくある質問

## Q1. 注文する際の確認事項は何ですか？

アジャスター突っ張りタイプで設置する場合、上端(天井)と下端(床)とを測っていただき、必要なワイヤー本数をご連絡下さい。

窓への設置の場合、対象窓枠の内寸法(幅、高さ)を測っていただき、必要なワイヤー本数をご連絡下さい。

ワイヤー本数によって価格が変動いたしますので、都度御見積をさせていただきます。

また、緑化の場合、プランターを設置出来るスペースがあるかどうかの確認をする必要があります。

窓枠取付でスペースがない場合、別途オプション(ブラケット)を付ける事でプランターを置く事も出来ます。

ディスプレイの場合、プランターの必要はございません。

ビス止め取付タイプで設置する場合、対象の窓もしくは空間の横寸法と必要ワイヤー本数をご連絡ください

## Q2. 窓に設置する場合、どの様な窓に設置は可能ですか？

幅2,000mm、高さ2,000mmまでの引き違い窓(横に引いて開閉するタイプ)や、はめころし窓(開閉出来ないタイプ)を想定しております。

しかし、幅2,000mm以上の窓枠サッシ、引き違い窓でもサッシに鍵が付いているものに関しては、仕様が変わってきます。

別途ご相談下さい。

レールではなく、インテリア・アンカー用レールを設置部上下に取り付ける事で、窓寸法、窓の種類関係なく窓際緑化、ディスプレイを設置する事が出来ます。

## Q3. ワイヤーの取付間隔はどれくらいですか？

植栽とのバランスもありますが、80mm～200mmを推奨しております。ディスプレイに関しても同様です。

あまり間隔が開いてしまうと、植栽が伝い上がる面積が減少してしまい見栄えも美しくありません。

ある程度間隔が狭い方が、植栽が十分に伝わった時の緑化効果になります。

## Q4. 施工もしてもらえますか？

東京近郊での工事につきましては、施工業者をご紹介させていただきます。

部材をご購入いただきましたお客様が施工される場合、ご不明点などがございましたら、ご相談下さい。

ワイヤーは現場に合わせた寸法で出荷致します。

本製品はDIY商材と同じく個人様での取付も可能です。

施工は簡単で、どなたでも取付が出来ます。

もしくは、お近くの施工業者様にお問い合わせ下さい。



### Q5 植栽、テラリウム商材等の販売、植栽のメンテナンスもしてもらえますか？

植栽やメンテナンスはお受けしておりません。

底面灌水プランター等を使っていただきますと、基本的には給水口に水を注入して頂くだけとなります。

また、設置時に植栽をワイヤーに誘引して頂くだけです。あとは家庭菜園の要領で楽しんでいただければと思います。

ディスプレイをする場合のハンギングアイテムへの植栽メンテナンス等もお受けしておりません。

お近くのインテリアショップ等でのご購入や、お近くの専門業者様にお問い合わせください。

### Q6. 設置はどのようにすれば良いですか？

アジャスター突っ張り式の場合、まず、レールをコーナー固定金具で止めていただき、枠レールを作成します。

次に下端にレールを差し込んだ後、上端にレールはめ込んで下さい。

上端(天井)とレールをアジャスターで突っ張って取り付けして下さい。

ビス止め取付式の場合、上端、下端に標準型緑化レール、もしくはインテリア・アンカー用レールをビス止めで固定して下さい

設置方法の詳細は同梱されている取扱説明書をご確認下さい。

自立式・移動式の場合、4本のレールで枠組を作り、ワイヤーを取付ける為のランナーをレールのスリットに取付、ワイヤーを引っ掛けるだけです。

あとはワイヤーにフェイクグリーン(植栽)を誘引、もしくは、ハンギングアイテムを取付ければ完成です。

### Q7. 植物をハンギングアイテムに入れる際の、水漏れは大丈夫ですか？

ハンギングアイテムの底面部にパッキンを取付けておりますので、水漏れの心配はございません

### Q8. ハンギングアイテムの取り扱い方を教えてください。

納品時、ハンギングアイテムは組み立てた状態になっております。

しかし、ハンギングアイテムを洗う際は、取り付けであるガイドパイプを取り外して行ってください。

取り外さずに洗うと、ガイドパイプが折れる可能性があります。

### Q9.ハンギングアイテムに取り付ける事が出来る重量はどれくらいですか。

ハンギングポット2kg程まで、ハンギングケースは4kg程度であれば問題ありません。

### Q10. レール枠内に取り付ける事が出来る重量はどれくらいですか。

20kg程度であれば問題ありません。

## □ ご注意

- レール1枠にかかる耐荷重は20kgまでとして下さい。重さにより横レールが歪み、倒れる可能性があります。これは実験値であり、設置場所等によって条件が変わる為、保証するものではありません。
- アルティマ グリューネ・フェンスター【ディスプレイ】は屋内用です。
- アジャスターはレールに装着する事でビス、ネジ、釘を使わずレールを床と天井に突っ張る事を目的にした商品です。
- 下地のしっかりした場所に設置してください。下地の弱いところに設置すると転倒の原因となったり、天井を破損する恐れがあります。
- 傾斜した下地、床面には設置しないでください。転倒の原因となります。
- 床と垂直に設置してください。斜めに設置すると転倒の原因となります。
- 適用レール高さ+アジャスターは一般家庭の天井の高さを想定した商品です。
- レール+アジャスターは縦突っ張り専用です。横向きには使用しないでください。

### ※ ハンギングアイテムのメンテナンスに関して

- ハンギングアイテムを洗う際、中に取り付けてあるガイドパイプを取り外してから行ってください。取り外さずに洗うと、ガイドパイプが折れる可能性があります。
- ハンギングアイテムを洗う際、ガイドパイプを取り外した後、ワッシャーをしっかりと取り付けてご使用下さい。
- ハンギングアイテムの底面部に水漏れ防止の為に取り付けられているワッシャーが外れると水漏れする可能性があります。
- ガイドパイプ上部の穴(ワイヤーを差し込む穴)に水が入ると、水漏れする可能性があります。水遣りの際は、ご注意ください。
- ガイドパイプに衝撃がかかると折れる可能性がありますので、ワイヤーに取り付ける際やハンギングアイテムを取り扱う際はご注意ください

### ※ ハンギングアイテムの取付に関して

- 初回取付時、ガイドパイプ上部の穴にはゴミが入らない為のシールが貼っておりますので、ワイヤー取付の際には外して下さい。
- ワイヤーを下端レールに取り付けた後、余分なワイヤーはレールのスリットに入れてください。ワイヤーをカットし過ぎてしまうと、ハンギングアイテムを再度取付ける際、引っ張りしるが少なく、ワイヤーに適度なテンションをかけるのが難しくなる為、あまりカットをしない事をお勧めします。
- ハンギングアイテム取り外しの際、バネ部を上を持ち上げながら、先端ピンを押してください。バネ部を持ち上げずにワイヤーを抜こうとすると、ワイヤーが痛む可能性があります。
- ハンギングボットの荷重値は2kgまで、ハンギングケースの荷重値は4kgまでとなっております。



株式会社 **アルティマ**

〒130-0002 東京都墨田区業平3-4-8 豊ビル 2F

Tel: 03-5608-6838 / Fax: 03-5608-6837

<https://www.ultima-grip.co.jp>